

いちご一会とちぎ国体 10月1日(土) ~11日(火)

いちご一会とちぎ大会 10月29日(土) ~31日(月)

園武道館 ☎028(677)5155

花いっぱい運動準備中

いちご一会とちぎ国体の開幕に向けて、昨年から県内各地で「花いっぱい運動」が行われています。7月には、町内小中学校でプランターに貼る国体応援メッセージステッカーの作成が行われました。

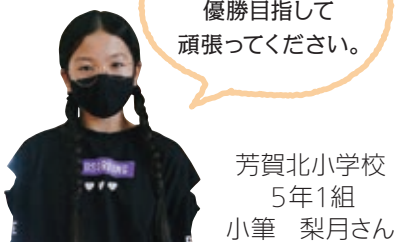
いちご一会とちぎ国体、とちぎ大会に出場する選手の皆さんに思いを馳せ「全力を尽くして頑張ってください」「最後まで頑張ってください」などの言葉を、一生懸命に書く児童らの姿が見られました。

応援メッセージ付きのプランターは花を植えた後、町第2体育館に設置され、9月に開催される公開競技「パワーリフティング」を彩ります。



▲昨年作成したプランター

練習の成果を
発揮して、
優勝目指して
頑張ってください。



芳賀北小学校
5年1組
小筆 梨月さん

芳賀北小学校の様子



芳賀南小学校の様子

最後まであきらめず、
頑張ってください！
応援しています！

芳賀南小学校
5年2組
小林 琉星さん



祖母井保育園 いちご一会ダンスコンテストで特別賞

6月25日(土)に、宇都宮市オリオンスクエアでいちご一会ダンスコンテスト決勝大会が行われました。出場した祖母井保育園チームの園児たちは大勢の観客の前で堂々とダンスを踊り切り、見事特別賞を受賞しました。

10月1日(土)に開催されるいちご一会とちぎ国体の開会式と、10月29日(土)に開催されるいちご一会とちぎ大会の開会式で、いちご一会ダンスを披露します。



▲いちご一会ダンスコンテスト当日の様子

環の町芳賀 ～循環型社会 を目指して～

もえるごみを出すときのポイント

家庭から出されるもえるごみは、年々増加しています。令和3年度の処理量は、約1,963トンでした。平成29年度と比較し、257トン増加しています。もえるごみが増加すると、収集運搬や処理に係るエネルギーも増加し、環境への負荷や費用負担も併せて増加します。

もえるごみを減らし、環境に優しい出し方をしてみませんか。

園環境対策課環境対策係 ☎028(677)6041

ポイント その1 資源化して「もえるごみ」を減らしましょう。

- ・包装紙や新聞折り込みチラシ、メモ用紙などは、資源物「雑紙」として出しましょう。
- ・町の容器包装プラスチック類回収事業を活用して「もえるごみ」を減らしましょう。
- ・生ごみは、菜園の肥料になります。「もえるごみ」に出すときは、よく水を切って処理にかかるエネルギーを減らしましょう。



▲メモ用紙や値札タグなどは、封筒に入れり、雑誌にはさんだりして、資源物「雑紙」へ

プラマーク付きのプラスチック類は、各地域に設置された登録エコステーションへ



▲生ごみは、コンポストなどを利用して菜園の肥料に



▲ごみは、指定袋にきちんと納めましょう

ポイント その2 専用袋の軽量化し、適正な容量で出しましょう。

- ・使用済みのおむつは、週2回「もえるごみ」に必ず出しましょう。保管するストレス軽減や軽量化につながります。
- ・詰め込みすぎると専用袋が破れます。共用のごみステーションを散らかさないようにしましょう。

ポイント その3 地球に優しい処分の方法で出しましょう。

- ・食用油は下水に流さず、凝固剤で固めて「もえるごみ」で出しましょう。
- ・鉄やアルミなどの金属類は「もえないごみ」として適切に処分しましょう。
- ・充電式電池やインクカートリッジは、環境対策課窓口や家電量販店などに設置の専用回収ボックスに出してリサイクルしましょう。



▲充電式電池回収ボックス



▲使用済みインクカートリッジ回収ボックス